

## CEPES Laser

マルチタレント！

パルス磁気と物質粒子の進入振動を持ち合わせたレーザー。

## CEPES Laser

### 三種の治療法

1. レッドライト ソフトレーザー
2. パルス磁気
3. 物質粒子の進入振動

ひとつのプログラムのみでもすでに効果は証明されているが、  
三種類の療法を同時に使用することによって相乗効果が得られ、  
驚くほどの効果がもたらされる。

患部局所のみならず、体内のバランス調整、免疫力向上にも  
効果が見られる。

C e p e s L a s e rはそのマルチ機能と高い効能により、  
一般医療、自然療法、針治療、ノイラル療法、ホメオパシー、耳鼻科、  
歯科、皮膚科、動物病院、整形外科、リハビリ療法、精神療法など、世  
界中で広い分野にわたり活躍している。

## CEPES Laser

は、局所効果と総体的効果の両方の効果をもたらすことが可能である。

C e p e s L a s e rは子供、老人、動物など、鍼をさすことが難しい

患者に使用し、痛み、危険のない鍼治療と同様、それ以上の効果をもたらすことができる。

## CEPES Laser

は、

1. 細胞レベルで生体のバイオエネルギー調節機能を刺激し、高める。
2. 生体の成長、再生をつかさどるバイオフィールドを刺激する。
3. 自己回復力を補佐し、活性化させる。

## CEPES Laser

はまた、インフォメーションセラピーのための器械でもある。

生理的パルス周波数をもつパルス磁気は生体への高い進入作用を持ち、レーザーの効果をさらに強化する。

このパルス磁気は生体外、生体内のバイオインフォメーション、（ホメオパシーレメディ、薬品、ノゾーデ、自家血、アレルギー、バッチフラワーレメディなど）を、

体内に進入させる輸送線路としても使用できる。

そのためにC e p e s L a s e rにはガラスアンプルを差し込むための穿孔部があり、物質粒子の持つ独特の周波数がパルス磁気を介し、バイオインフォメーションとして、体内に進入することが可能となるわけである。

ガラスアンプルはさらにレーザーライトを拡大する働きも持ち、ヒフの広範囲を照射することが可能となる。

## CEPES Laser

は、ドイツ タウバービショッフハイムに本拠を置く、

Dr. Ludwig バイオ物理学研究所において考案、開発された、

世界唯一の、自然界に存在する電磁気バイオフィールドと

同じものを同じ比率で造る事のできる器械である。

64種の生体に不可欠の微量元素の持つ周波数が世界でも唯一の方法によって作り出されている。

以上の理由から購入の際には国際特許保護、品質保証を証する、  
上記のシンボルに注意！

## CEPES Laser

が有効な動物の疾患、

### 1. 治りにくい傷

噛み傷などで皮膚の損失が大きく、治りにくい場合。

化膿している傷。

手術傷が治りにくい場合

### 2. 口内炎、歯肉炎

痛みのひどい時に、口を無理やりあけることなしに

患部の位置に外部から照射が可能。

その場合ガラスアンプルに口内炎の薬品を入れて使用。

### 3. 膀胱炎

膀胱の位置から約1cmほど離して照射。

アンプルには膀胱炎の薬品を入れる。

### 4. 運動器疾患の痛みに

関節、痛みの部分、鍼のツボなどに照射。

アンプルに運動器系疾患の薬品、急性の痛みには局所麻酔剤をアンプルに入れて照射すると即時に痛みがおさまる。

### 5. 慢性鼻炎、扁桃腺炎、喉頭炎などに

それぞれの疾患の薬品をアンプルに入れて疾患部を照射。

### 6. すべての疾患に

それぞれの疾患のツボに照射することにより、鍼治療と同様のさらに高い効果が期待できる。

### その他

人間の場合の使用フィールドとしてはさらに、

歯科（歯の痛み、抜歯の前後に）

コスメティック（Q10、プラセンタなどをアンプルに入れ、

顔のツボを照射、バイオリフティング）

偏頭痛、耳鳴り、うつ状態

などがあり、高い効果をあげている。